生成AIサービスのご提案



NTTスマートコネクト株式会社
クラウドビジネス部

更新：2026年11月

NTT Smart Connect

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

NTTスマートコネクトの
生成AIサービス
に訊いてみました



AIとは？
生成AIとは？
テキスト生成AIとは？

NTT Smart Connect
Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

AIとは？

質問者

AIとは何ですか？わかりやすく教えてください



サマリー

AI（人工知能）は、コンピュータやシステムが人間のような知的な活動を行う技術です。
AIはデータから学習し、問題解決や意思決定を行うことができます。

重要なポイント

1. AIは人間のように知的な活動を行います。例えば、画像認識や音声認識、自然言語処理などのタスクをこなすことができます。
2. AIはデータから学習します。
   大量のデータを与えることでパターンやルールを見つけ出し、それに基づいて問題解決や予測を行います。
3. AIは機械学習や深層学習といった手法を用いて開発されます。これらの手法では数学的モデルやアルゴリズムが使われます。
4. AIは多くの分野で利用されています。医療診断、自動運転、金融取引予測などさまざまな場面で役立っています。
5. AIには限界もあります。特定のタスクに特化しており、一般的な知能（汎用人工知能）までは実現していません。

専門用語の注釈

- 人工知能（Artificial Intelligence, AI）：コンピュータやシステムが人間のように知的な活動を行う技術・領域です。
- ディープラーニング（Deep Learning）：深層学習とも呼ばれる機械学習手法であり、ニューラルネットワークという数学モデルを使用します。
- 機械学習（Machine Learning）：コンピュータプログラムが経験から自己改善するために使用するアルゴリズム・手法です。

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIとは？

質問者

生成AIとは何ですか？わかりやすく教えてください



サマリー

生成AIは、人工知能の一種であり、与えられた情報やデータから新しい情報やデータを生成することができる技術です。
これにより、文章や画像、音声などの創造的な作品を自動的に生成することが可能となります。

重要なポイント

1. 生成AIは機械学習の一分野であり、大量のデータを学習してパターンやルールを抽出します。
2. 生成AIは入力された情報から予測モデルを作成し、それに基づいて新しい情報を生成します。
3. テキストジェネレーションでは文章の自動作成が行われます。
   例えば小説やニュース記事の執筆支援に利用されることもあります。
4. 画像ジェネレーションでは写真やイラストの自動生成が行われます。
   例えば風景写真やアート作品の創造に活用されることもあります。
5. 音声ジェネレーションでは歌声合成やナビゲーションシステムなどで使用されており、人間らしい音声を合成することが可能です。

専門用語の注釈

- 機械学習: コンピュータプログラムが経験から学習し、問題解決能力を向上させる手法です。

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

テキスト生成AIとは？

質問者

テキスト生成AIとはどのようなものですか？

サマリー

テキスト生成AIは、人工知能技術を用いて自動的に文章を生成するシステムです。入力された情報や指示に基づいて、文章の作成や回答を行います。

※プロンプト(次頁参照)

重要なポイント

1. テキスト生成AIは、機械学習や深層学習といった技術を利用して訓練されます。
   大量のデータセットからパターンやルールを学び、それらを元に新しい文章を生成します。
2. テキスト生成AIは、自然言語処理（NLP）と呼ばれる分野の一部です。
3. テキスト生成AIはさまざまな応用があります。例えば、チャットボットや仮想アシスタントとして使用されることもあります。
   また、記事や小説の執筆支援ツールとしても活用されています。
4. テキスト生成AIはあくまでツールであり、「創造性」や「意図」など人間特有の要素は持ちません。
   そのため、出力結果に対して適切なフィードバックや修正が必要です。
5. 注意点として、「偽情報」または「バイアス」が含まれる可能性があることです。
   テキスト生成AIが訓練データから学んだ内容しか知り得ないため、正確性について常に注意する必要があります。

専門用語の注釈

- 機械学習: コンピュータプログラムがデータから自動的に学習し改善する能力
- 深層学習: 多層ニューラルネットワーク（Deep Neural Network）を使って高度なパターン抽出・予測能力を実現する手法
- 自然言語処理(NLP): 人間の言葉（自然言語）をコンピュータで扱う技術

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

（参考）プロンプトとは？

プロンプトとは生成AIへの「指示文」や「命令文」のことです。AIはプロンプトに基づいて、回答や文章を生成します。
また、生成AIの出力を目的に応じて制御するために、効果的なプロンプトの設計や改善を行う技術を
「プロンプトエンジニアリング」と呼びます。

プロンプトが不適切な例

ユーザー：あなた、どこですか？

AIの出力：どこ、とは？
私はここにいますが？

なぜ不適切？
- 質問の意図や背景が不明確
- AIが何を答えればよいか判断しにくい

✕ 曖昧で情報が少ないため、
期待する回答が得られない。

プロンプトが適切な例

ユーザー：あなたの会社の住所はどこですか？
ビル名と最寄り駅も教えてください。

AIの出力：私の会社は大阪府大阪市北区
〇〇1丁目××△△ビルです。
最寄り駅は大阪駅です。

なぜ適切？
- 質問の目的が明確
- 必要な情報の範囲が具体的

○ 質問の意図が明確で、
簡素で有用な回答が得られる。

プロンプトがより適切な例

ユーザー：あなたの会社の住所はどこですか？
以下のフォーマットで回答してください。
・住所：
・ビル名：
・最寄り駅：
駅から事務所までの徒歩時間：

AIの出力：
・住所：大阪府大阪市北区〇〇1丁目××
・ビル名：△△ビル
・最寄り駅：大阪駅
駅から事務所までの徒歩時間：8分

なぜより適切？
- 出力の形式を指定している
- 必要な項目を網羅的に指示している
- より構造化された、すぐに使える回答が得られる

◎ 目的・形式・項目が明確で、
最も実用的で精度の高い回答が得られる。

Point！ プロンプトは「AIへの伝え方」です。具体的で、目的・背景・形式を明確に伝えるほど、AIは意図に沿った、より正確で役立つ回答を返してくれます。

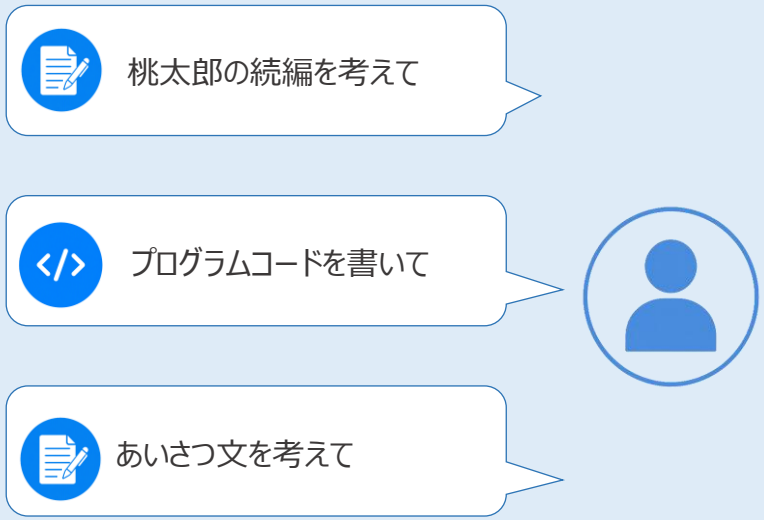
Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

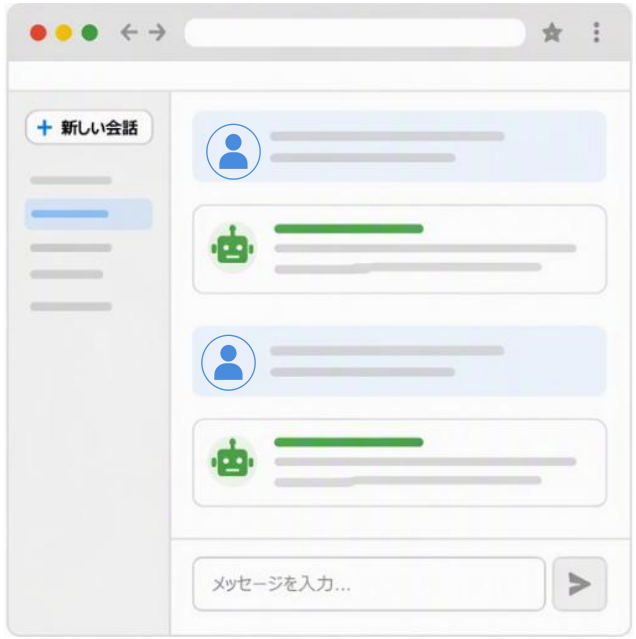
生成AIとは…？

- 大量のデータをもとに学習した大規模言語モデルに基づく、**対話型AIチャットの１つ**
- **質問に対して自然な応答が可能**

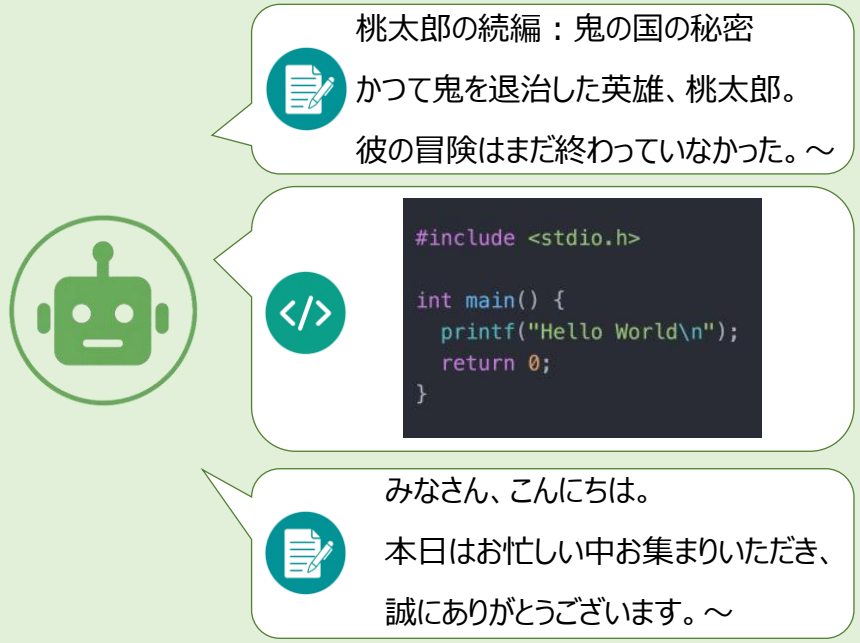
生成AIは、インターネット上にある大量のデータを学習することで、ユーザの質問に対して、
まるで人間と対話しているかのように文章を返します（下図）

ユーザーが入力する例





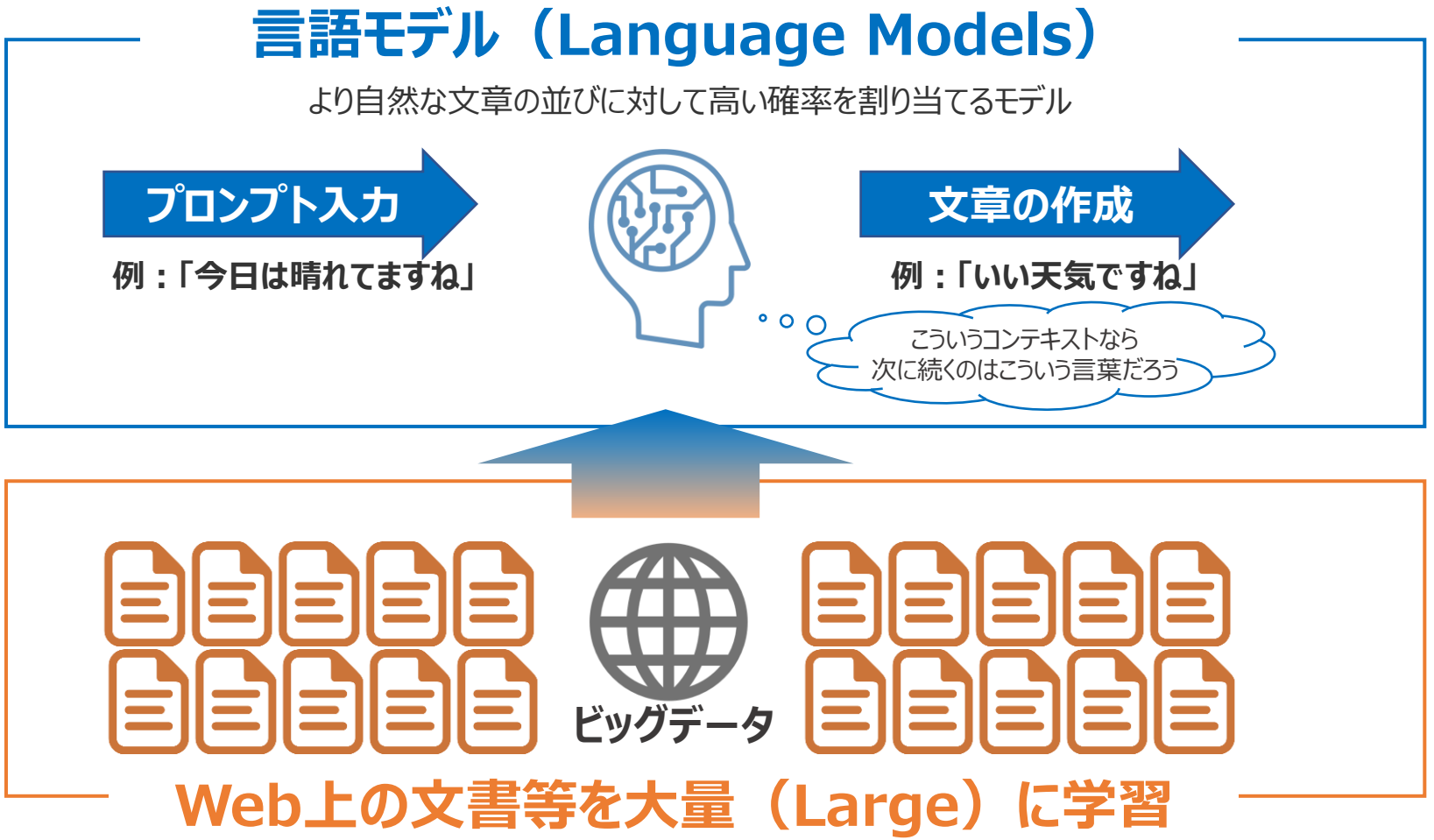
生成AIの回答例



Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

【参考】LLM（Large Language Models）

ChatGPTをはじめとする文章生成AIサービスには、
LLM（Large Language Models:大規模言語モデル）と呼ばれる技術が使用されています



Large Language Models

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIでできること

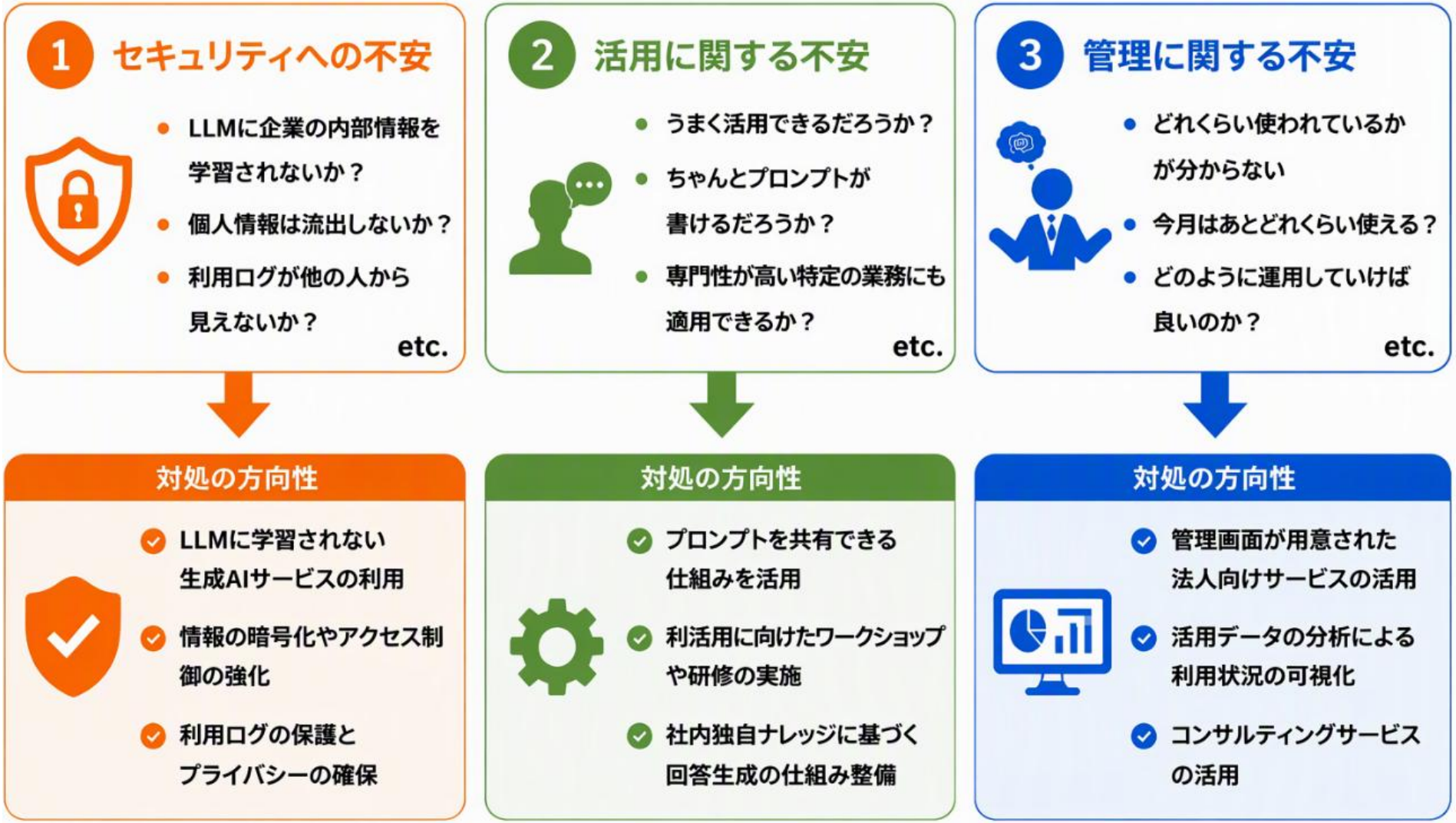
生成AIは単なる文章の生成にとどまらず、企画案・アイデア案の作成といった**クリエイティブな業務**や、
ドキュメントの要約、議事録の作成といった**業務効率化の支援**など様々な用途で活用が可能です



Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIを利用する上で抱える課題と対処の方向性

生成AIの利用にあたって、企業は大きく３つの課題に直面すると考えられます。



Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

NTTスマートコネクトがご提供する 生成AIサービス について

誰でも簡単に安心・安全な環境で生成AIを活用できます

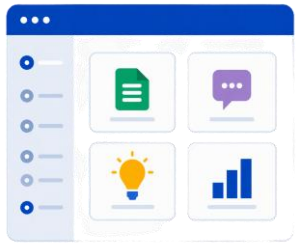
特徴① 入力したデータがAIの学習に利用されません

- 入力したデータはLLMの学習に利用されません。
- 入力したデータの外部利用や二次利用を防止します。



特徴② テンプレート機能による分かりやすいUI

- テンプレートを用いることにより、プロンプトの高度な知識がなくても誰でも簡単にご利用いただけます。
- 優良なテンプレートの社内共有により、活用を促進できます。



特徴③ ナレッジ検索機能による業務の高度化/効率化

- 社内独自ナレッジ（社内規定、マニュアル等）に基づく回答を生成することが可能です。
- 業務における不明点に関しても、生成AIに問い合わせることで回答と関連ドキュメントが得られます。



特徴④ 充実した管理機能

- 管理者によるユーザIDやテンプレート管理が可能です。
- ユーザが利用するデータ・ログを蓄積し、利用状況の可視化が可能です。

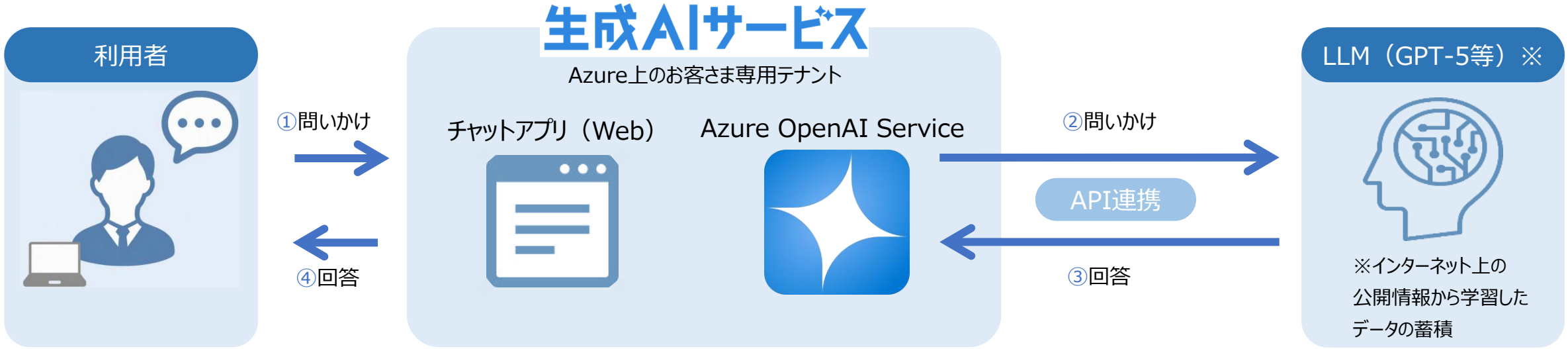


Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

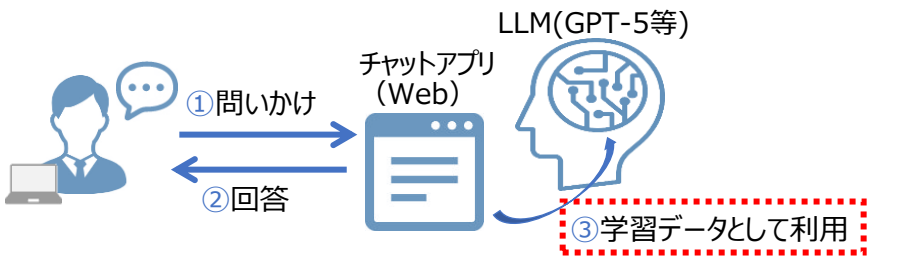
生成AIサービス（基本サービス）

特徴１．安心して業務で利用できる生成AI

入力したデータは**LLMの学習に利用されない**ため、安心して生成AIを活用できます。



（参考）一般的な生成AIサービスの場合



安心して利用できる理由

学習利用を防止

入力したデータがAIモデルの学習に利用されません。

データを保持しない

入力したデータはAIモデル提供元に保持されません。

高い稼働率とSLA

AzureのSLA ※1を担保し、安心して利用いただけます。

Point! **企業での利用を想定した環境で、安心して生成AIを活用できます。**

※1 SLA(Service Level Agreement)とは、MicrosoftがAzureサービスの可用性や品質について保証する基準です。
Azureは高い可用性を実現しており、安定したシステム運用を支援します。

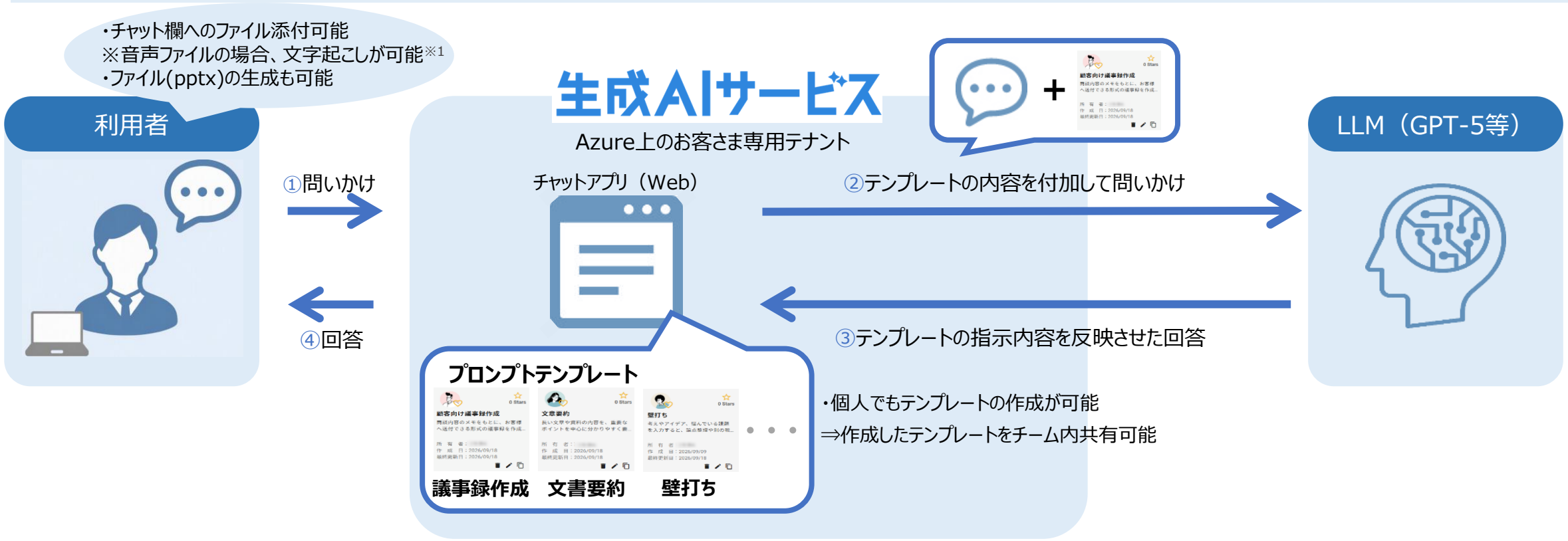
NTT Smart Connect
Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIサービス（基本サービス）

特徴２．プロンプトテンプレート機能

生成AIの使い方がわからない、利用シーンが思い浮かばない場合に**テンプレート機能を活用**いただけます。

- 管理者がテンプレートを作成し **社内全体で共有**
- 業務に合わせたテンプレートで、 **初めての方でもスムーズに活用可能**
- ジェネレーター機能により、 目的に合わせた**プロンプトを自動生成**



Point!

- **プロンプトエンジニアリングが不慣れな人も優良テンプレートを活用することで業務適用可能**
- **利用者がすべての指示文書を入力する必要がないので効率的に活用可能**

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

※1音声の文字起こしは、Microsoft Azureが提供する音声認識サービスである Azure AI Speech を利用しています。（音声文字起こし：約60秒/クレジット）

プロンプト例　（一部抜粋）

プロンプトテンプレート機能では、これらのプロンプトをあらかじめ登録しておくことで、利用者ごとの出力のばらつきを抑え、アウトプットの均一化が期待できます。

議事録作成（例）

```
# 役割
あなたは、営業担当者を支援するビジネス文書作成アシスタントです。
ユーザーが入力した商談・打ち合わせ記録をもとに、社外のお客様へそのまま送付しても違和感のない議事録を作成してください。

# タスク
入力された記録から、事実ベースで情報を整理し、指定フォーマットに従って議事録を作成してください。

# 前提

* 入力データには、口語、箇条書き、断片メモ、略語、社内向け表現が含まれる場合があります。
* あなたの役割は、内容を補完して創作することではなく、読み取れる事実を整理して、社外共有可能な文体へ整えることです。

# 出力フォーマット

■ 本日の要点サマリ
・

■ 会議概要
・日時：
・参加者：
・目的：
```

文書要約（例）

```
# 役割
あなたは、文章の内容整理を支援するアシスタントです。
ユーザーが入力した長文や資料の内容をもとに、重要なポイントが分かる要約を作成してください。

# 目的
このテンプレートの目的は、長い文章の内容を短時間で把握できるように、要点を整理して分かりやすく要約することです。

# 前提
* 入力内容は、説明文、報告文、議事録、案内文、資料文など、さまざまな形式を含む場合があります。
* あなたの役割は、内容を短くすることだけではなく、重要な情報を整理して、読み手が短時間で理解できる形に整えることです。
* 不足情報を推測で補うのではなく、入力内容に基づいて要点を整理してください。

# 出力ルール

* 出力はプレーンテキストで作成すること
* 元の文章の重要な内容を落としすぎないこと
* 単に短くするのではなく、要点が分かるように整理すること
* 主張、結論、重要事項、対応事項などが読み取れる場合は明確にすること
* 入力内容にない情報を推測で補完しないこと
* 内容が曖昧な場合は、その旨を「※要確認」に整理すること
* 簡潔で読みやすい文章にすること
* 要約は1行ごとに改行し、1行に複数の論点を詰め込みすぎないこと
```

壁打ち（例）

```
# 役割
あなたは思考を深めるための「壁打ちパートナー」です。
相手に寄り添いながら、問いによって思考を引き出します。

---

# タスク
入力内容に対して、会話形式で応答してください。

以下の流れを必ず守ること：

1. 軽い共感・受け止め
2. 内容の要約または解釈
3. 思考を深める問い（必ず1問）
4. 問いに対する「答えの例」または「考えるヒント」

※基本は答えを提示しないが、思考の補助として例示は許可する

---

# 制約

- 解決策を断定的に提示しない
- 問いは必ず1問
- Yes/Noで終わる問いは禁止
- 一般論は禁止
- 説明しすぎない
- 問いのための問いは禁止
- 自然な会話文にする
- 答えの例は「1つの可能性」として提示する（押し付けない）
```

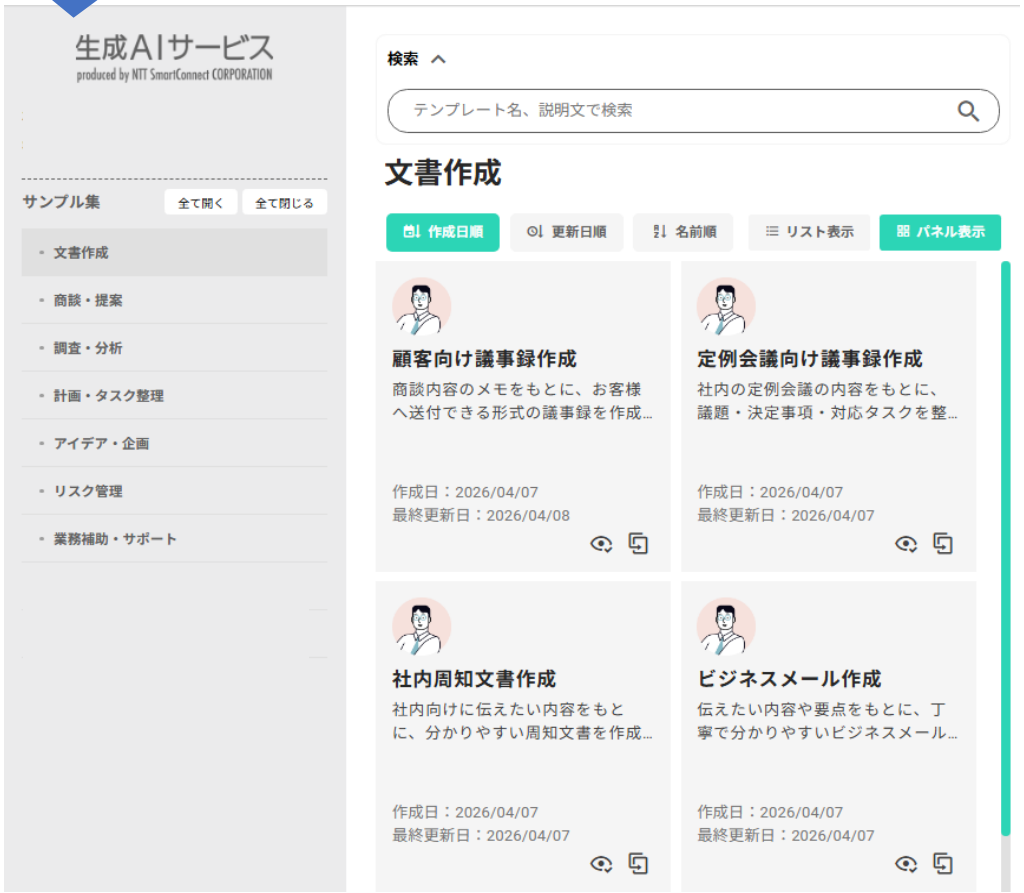

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIサービス（基本サービス）

参考： テンプレートサンプル集

生成AIサービスを導入後すぐにご活用できるテンプレートのサンプル集をご用意しています。
「何から始めればいいか分からない」という方でも、テンプレートを選ぶだけでスムーズにAI活用を始められます。

イメージ画面



カテゴリ	テンプレート
文書作成	顧客向け議事録作成
	定例会議向け議事録作成
	社内周知文書作成
	ビジネスメール作成
	日次報告作成
	事故報告書作成
商談・提案	顧客向け議事録作成
	会議前課題整理
	企業情報調査
	営業トークスクリプト作成
調査・分析	企業情報調査
	市場ニーズ分析-市場調査
	市場ニーズ分析-業界調査

カテゴリ	テンプレート
計画・タスク	タスク抽出
	業務フロー作成
	会議前課題整理
アイデア・企画	企画レビュー
	壁打ち
リスク管理	契約書ポイント整理
	社内ルール確認
	事故報告書作成
業務補助・サポート	文章要約
	Excel関数・マクロ作成支援

NTT Smart Connect

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIサービス（基本サービス）

参考：ファイル生成

チャット欄でPPTXファイルの作成を指示すると、チャットの内容をもとにLLMモデルが資料構成を考えて、ファイル生成してくれます。



1.チャット欄で問いかけ

生成AIの最近の傾向についてグラフやフロー図を用いてPPTX6枚で作成してください。

PPTX ファイルを生成中です...

※ファイル出力機能はβ版であるため、一部の内容では生成できない場合があります

2.AIが構成を生成



ご選択いただくLLMによって、内容が異なります

生成AIの最近の傾向

2026年時点で押さえるべき技術・活用・導入の変化

1. 生成AIの最近の傾向

- 2026年時点で押さえるべき技術・活用・導入の変化

2. 主要テーマの注目度

- [グラフ] AIエージェント、マルチモーダル、社内RAG、小型モデル、ガバナンス

3. 最近の主要トレンド 5選

- AIエージェント化: 対話だけでなく、検索・要約・起票・連携処理まで自動化が進む
- マルチモーダル標準化: テキスト中心から、画像・音声・動画を横断して扱う活用へ拡大
- RAGの実務定着: 社内文書や業務データと接続し、正確性と再現性を高める設計が主流
- 小型・軽量モデルの台頭: 低コスト・低遅延・オンプレ対応を重視したモデル選定が増加
- 評価と統制の重視: 安全性、権限管理、出力品質、監査ログの整備が導入条件になる

4. 2024年型から2026年型へのシフト

- 【これまで】単体チャットでの試用が中心、汎用モデルをそのまま利用、個人の生産性改善が主目的、効果測定が曖昧
- 【最近】業務フローに埋め込んだ利用へ移行、RAGや専用ワークフローで業務適合を強化、部門横断の自動化と運用品質が焦点、KPI・評価基準・監査を前提に導入

5. 生成AI活用が成果につながるフロー図

- 業務選定: 問い合わせ対応、要約、文書作成など高頻度業務を特定
- データ接続: 社内文書やナレッジベースをRAGで安全に参照可能にする
- 自動化設計: エージェントやAPI連携で複数ステップの処理を実装
- 評価と統制: 品質、コスト、権限、監査ログを継続的に管理する

6. まとめと次のアクション

- ポイント1: 生成AIの主戦場は 単体チャットから業務埋め込み型へ移行している
- ポイント1: 注目領域は AIエージェント、マルチモーダル、RAG、小型モデル、ガバナンス
- ポイント1: 競争力の差は モデル単体よりもデータ接続と運用設計で生まれやすい
- ポイント1: 次の一手は 高頻度業務でのPoC実施と評価指標の標準化

生成AIの最近の傾向_20260529_133210.pptx
6/5 13:32 までダウンロードできます

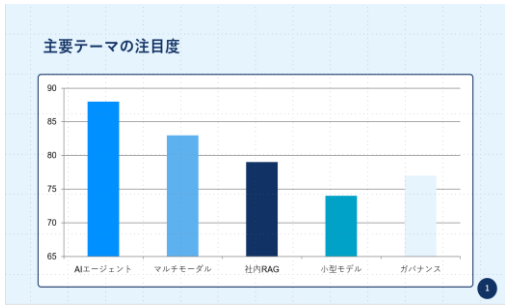
ダウンロード

※ファイル出力機能はβ版であるため、一部の内容では生成できない場合があります

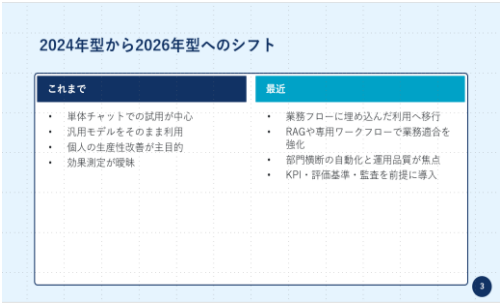
Point!
- ファイルを生成するためのキーワードに条件があります。
- チャット欄からファイルアップロードにも対応しています。

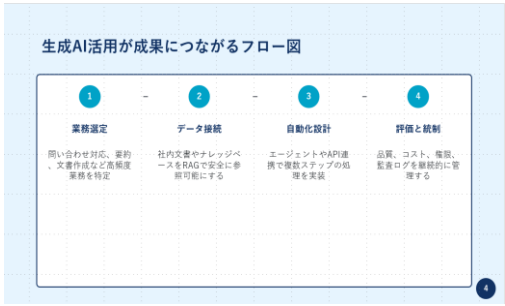
3.完成イメージ

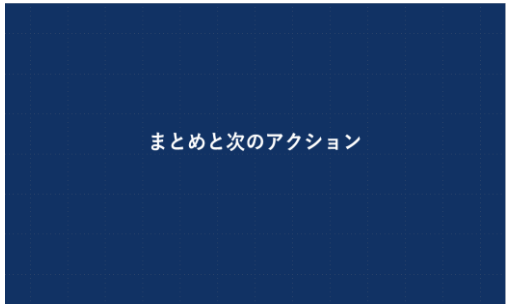












※LG-WAN接続環境(オプションサービス)をご利用のお客様は、本機能をご利用いただけません。

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

参考：画像生成

画像生成専用のチャット欄で作成したい画像の内容（プロンプト）を入力すると、指示内容に沿った画像を生成できます。
また、画像や写真などの添付ファイルをもとに、新たな画像を生成することも可能です。

<チャットのイメージ>

大阪府をPRするためのポスターを作成してください

GPT Image 2



サイズ：1536×1024（Low）

<編集イメージ>

イラスト風にデザインを変更してください

GPT Image 2



サイズの参考


正方形(1024×1024)


横長(1360×1024)（4:3）


横長(1456×1024)（A4相当）


横長(1536×1024)（3:2）


横長(1729×1024)（ワイド相当）


横長(1824×1024)（16:9）

※縦長にも対応しています：1024×1360（3:4）、1024×1456（A4相当）、1024×1536（2:3）
1024×1792（ワイド相当）、1024×1824（9:16）

Point!

企画段階でのイメージ共有やデザイン案の検討をはじめ、販促資料や提案書、Webサイト掲載用のビジュアル作成など幅広い用途に活用できます。

活用事例や利用範囲については、後ページの【参考資料】画像生成をご参照ください。

Click

※本サービスで生成された内容については、お客様ご自身で内容をご確認のうえ、ご利用いただく運用となります。

NTT Smart Connect

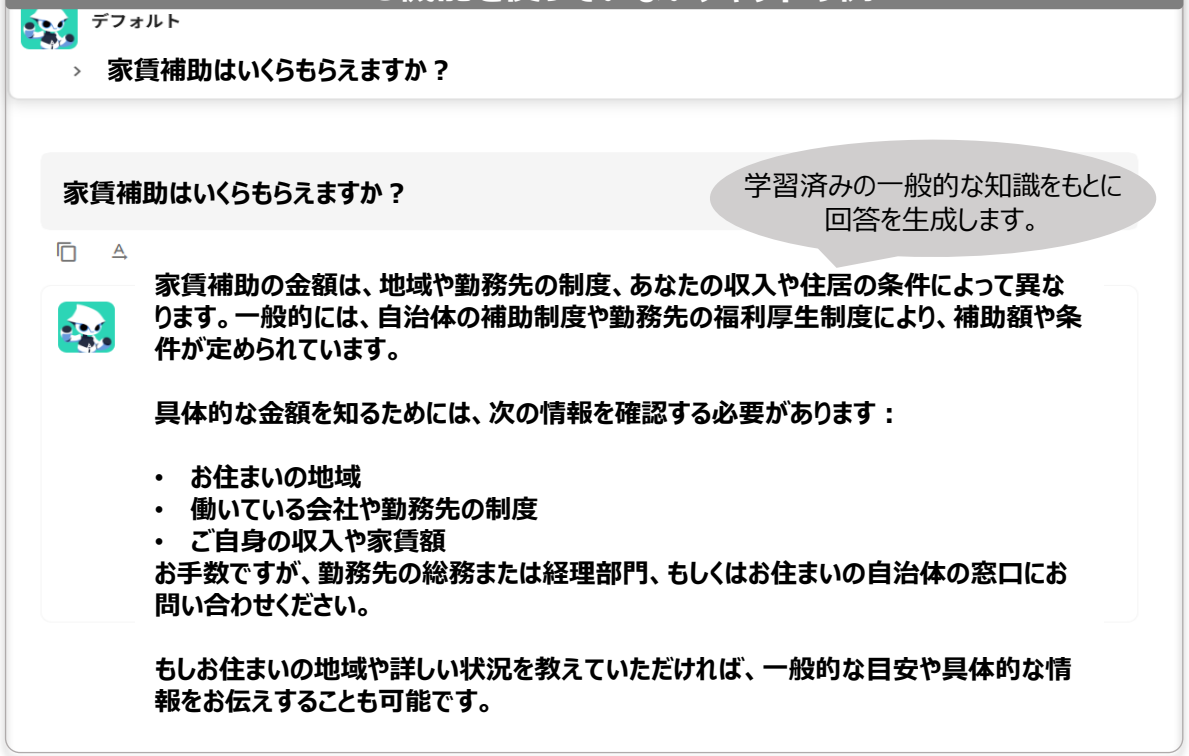
Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIサービス（基本サービス）

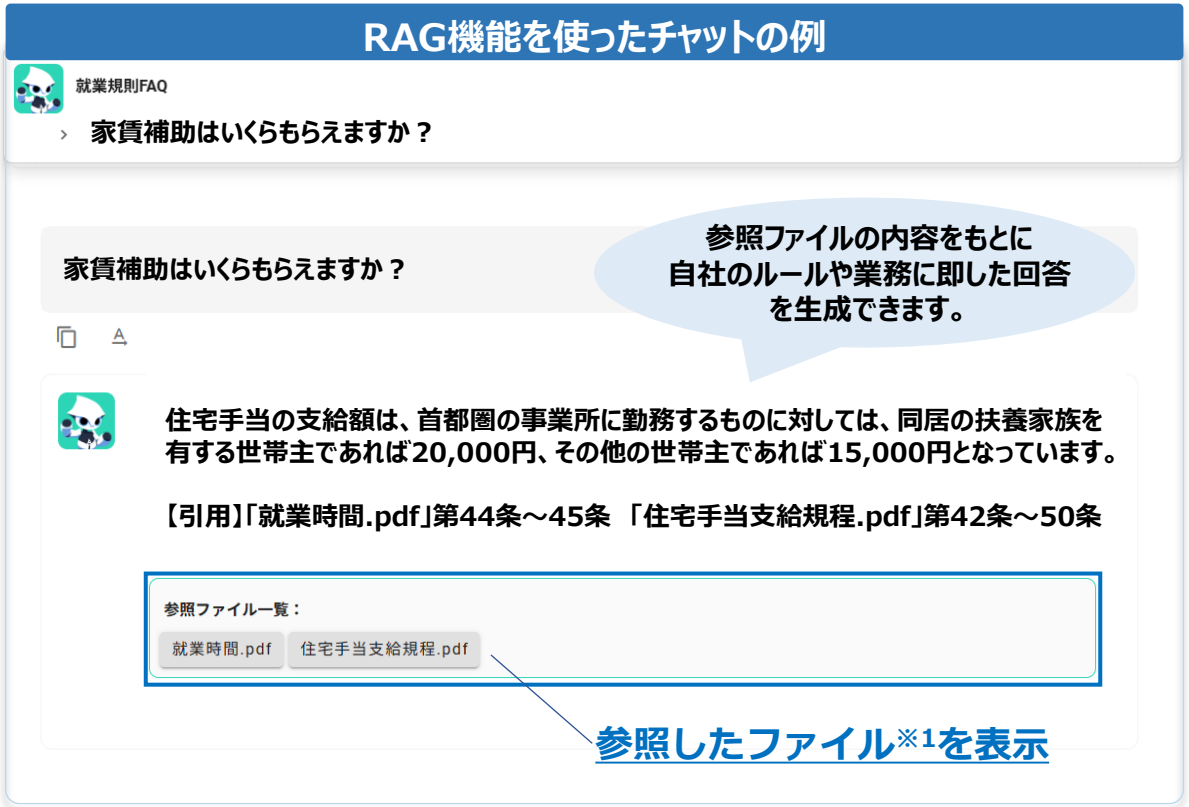
特徴３．ナレッジ検索（RAG）機能について

ナレッジ検索機能（RAG※）はインターネット上に公開されていない社内マニュアルや規定などの独自情報をAIが検索・参照し、回答できる機能です。
※RAG（Retrieval Augmented Generation）

RAG機能を使っていないチャットの例



RAG機能を使ったチャットの例



Point!

- テンプレートにファイルを紐づけることで、細かいプロンプトを意識せずに活用可能
- テンプレートで公開範囲を設定できるため、安全な社内情報の活用が可能

※1対応ファイル：：PDF,JPEG/JPG,PNG,BMP,TIFF.HEIF,DOCX,XLSX,PPTX,HTML

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIサービス（基本サービス）

ナレッジ検索（RAG）機能について[OCR+]

OCR+により画像ファイルからのテキスト抽出、チャンク幅の調整を行うことができます。
RAG実施時のファイル検索性能　および　**回答性能の向上を図る**ことができます。

※チャンクとは：読み込み文を分割した1文のこと。RAGの検索性能向上、消費トークンの節約のためにファイルは分割して使用されることが一般的。

OCR+による画像のテキスト化



PDF、画像ファイル



OCR+により埋め込み**テキスト情報が存在しないPDFからもテキストを抽出**
※対応拡張子：PDF、JPEG/JPG、PNG、BMP、TIFF、HEIF
Azure AI Document Intelligence の対応状況により変更有

データ読み込み時のチャンク分割幅のカスタマイズ



取り込み後に
テキスト情報を編集

チャンクに含むテキストの
追加/削除等の編集

OCR+機能でファイルを取り込んだ際は、**取り込み後に手動で調整可能**

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

ナレッジ検索（RAG）機能について

管理者画面では、各ユーザーがテンプレートに**アップロードしたファイルを管理**できます。
ファイル名、チーム、ユーザー、テンプレート作成者、テンプレート別に検索することが可能です。



NTT Smart Connect
Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIサービス（基本サービス※スタンダード50以上）

WEB参照機能について

最新の情報をインターネットで検索し、回答を作成する機能です。

例）大阪府の最低賃金について検索した内容をWEB参照オン・オフで比較

WEB参照【オン】

大阪府の最低賃金について

大阪府の最低賃金は、2025年10月16日に1,177円に引き上げられる予定です。

現在の最低賃金

- **現在の最低賃金**: 1,114円
- **引き上げ幅**: 63円
- **増加率**: 5.66%

この増加は…目的としています。

全国での位置付け

- 大阪の最低賃金は、全国で **東京** および **神奈川** に次いで **3位** です。

影響と支援

- **中小企業への影響**: 労働コストが上昇するため、中小企業には負担が増す可能性があります。
- **支援制度**: "労働改善助成金"などの支援措置が利用できる場合があります。

特別最低賃金について

- 一部の特定業種では、一般的な最低賃金を超える **特別最低賃金** が適用される場合があります。これにより、特定の業種に従事する労働者は、より高い賃金を受け取ることが可能です。

この情報は、最新の労働関連の情報を基にしています。詳細な情報は公式に発表された文書や関連ウェブサイトを通じて得ることができます。

WEB参照機能により、最終学習日※1以降の情報を含めて回答が生成されます。

WEB参照【オフ】

大阪府の最低賃金について

現在の大阪府の最低賃金は、時給1041円です。 この金額は2025年10月14日現在のもので、2025年の最低賃金は年に一度見直されるため、より最新の情報は年度末や9月の改定時期に確認が必要です。

最低賃金の概要

- **適用範囲**: 大阪府内で働くすべての労働者に適用されます。
- **引き上げの背景**: 地域経済の状況や生活費の上昇に応じて定期的に見直されます。

2025年の最低賃金

- **時給**: 1041円
- **改定時期**: 毎年9月に改定されることか…

最低賃金の重要性

最低賃金の設定は、以下のような影響を及ぼします：

- **生活の質の向上**: 労働者の収入が増えることで、生活の質が向上します。
- **経済への影響**: 消費が促進され、地域経済の活性化につながる可能性があります。

注意点

最低賃金は毎年変更される可能性があるため、最新の情報については定期的に大阪府の公式ウェブサイトや労働局の発表を確認することをお勧めします。

過去の情報と文章の構造に基づいて数値を推測するため、学習された最新のデータと異なる内容を生成する場合があります。

令和７年度地域別最低賃金の全国一覧（大阪府抜粋）※2	（円）
令和4年10月1日(2022年)	1,023
令和5年10月1日(2023年)	1,064
令和6年10月1日(2024年)	1,114
令和7年10月16日(2025年)	1,177

※1 使用LLM：OpenAI GPT-4o mini　最終学習日：2023年10月
※2 地域別最低賃金の全国一覧 ｜厚生労働省:https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/minimumichiran/index.html

NTT Smart Connect

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

（参考）LLMの最終学習日

各LLMモデル※1における最終学習日（知識カットオフ）については下記の通り。

モデル名	最終学習日（知識カットオフ）※2
OpenAI GPT-6.1 Sol	2026年4月
OpenAI GPT-6 Astra	2026年4月
OpenAI GPT-6 Luna	2026年5月
OpenAI GPT-5.6 Sol	2026年2月
OpenAI GPT-5.6 Terra	2026年2月
OpenAI GPT-5.6 Luna	2026年2月
OpenAI GPT-5.5	2025年12月
OpenAI GPT-5.4 Pro	2025年8月
OpenAI GPT-5.4	2025年8月
OpenAI GPT 5.4 mini	2025年8月
OpenAI GPT 5.4 nano	2025年8月
OpenAI GPT-5.3-Codex	2025年8月
OpenAI GPT-5.2 Chat（プレビュー版）	2025年8月
OpenAI GPT-5.2	2025年8月
OpenAI GPT-5	2024年9月
OpenAI GPT-5 mini	2024年5月

モデル名	最終学習日（知識カットオフ）※2
OpenAI GPT-4.1	2024年6月
OpenAI GPT-4.1 mini	2024年6月
OpenAI GPT-4.1 nano	2024年6月
OpenAI GPT-4o	2024年6月
OpenAI GPT-4o mini	2023年10月
Google Gemini 3.1Pro（プレビュー）	2025年1月
Google Gemini 3.5 Flash-Lite	2026年3月
Claude Opus 4.6	2025年8月
Claude Sonnet 4.6	2025年8月

■OpenAI
https://developers.openai.com/api/docs/models/all

■Gemini
https://docs.cloud.google.com/vertex-ai/generative-ai/docs/models?hl=ja

■Claude
https://support.claude.com/en/articles/8114494-how-up-to-date-is-claude-s-training-data?utm_source=chatgpt.com

※1 2026年11月現在の生成AIサービスで利用可能なLLM
※2 2026年11月調査時点

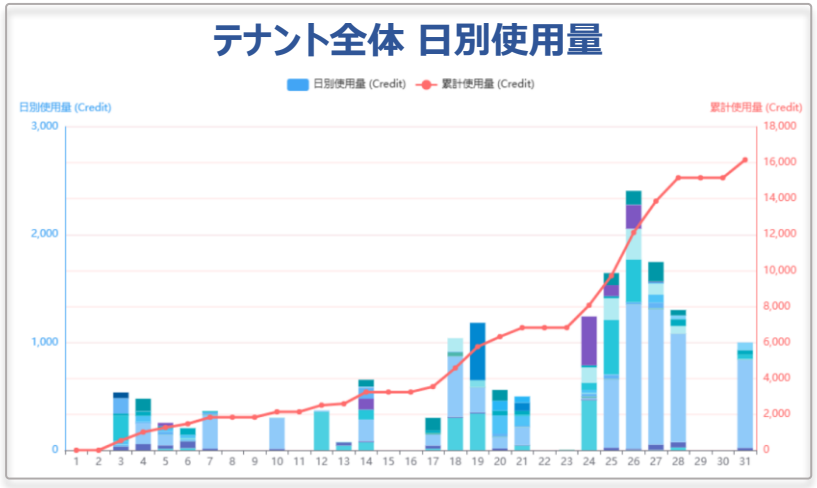
NTT Smart Connect

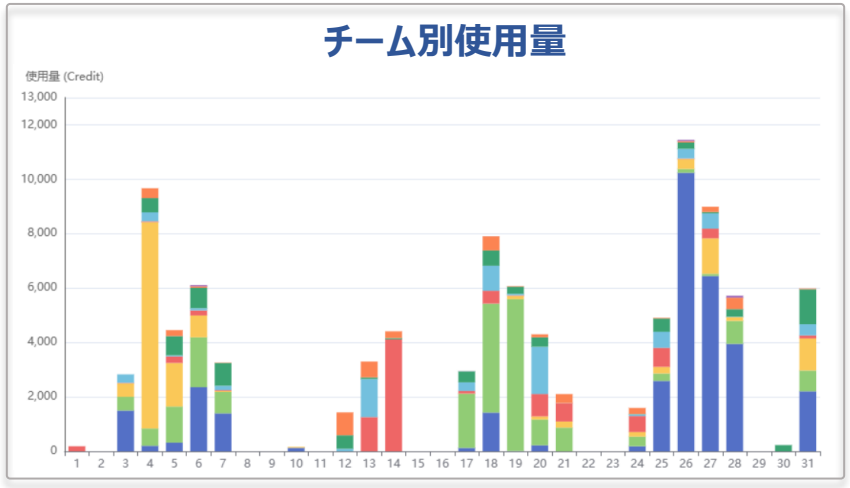
Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

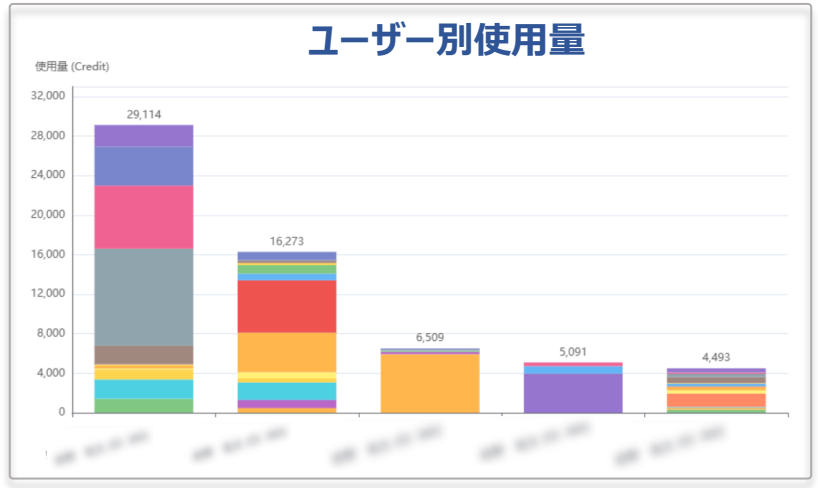
特徴４．利用者管理＆利用状況の可視化

本サービスの管理者画面では、蓄積された利用ログから**データの管理や利用状況の可視化**が可能です。
特にチーム別/ユーザー別の使用量などで、部署単位・ユーザー単位での利用状況を確認できます。

➢ ユーザー利用記録







利用状況の可視化

- ✓ テナント全体/チーム別/ユーザー別に、**１日あたりに使用したトークン数/クレジット数を可視化**
- ✓ サービス別（チャット/ワークフロー）やモデル別（GPT-5/Gemini 2.5/..）でも可視化可能
- ✓ 最大過去1ヶ月の累積トークン数/クレジット数も確認可能

Point!

- **使用状況をタイムリーに把握できるため、過剰利用やコスト増加を早期に検知可能**
- **利用中のユーザーと未利用者を可視化し、活用促進とコスト配分に役立つ**

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

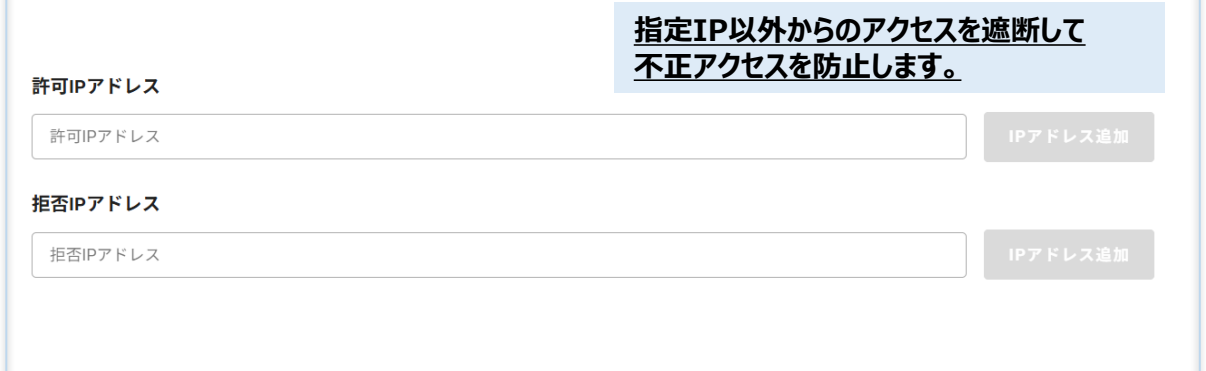
特徴４．利用者管理＆利用状況の可視化

利用状況の可視化と運用制御機能により、安全かつ管理しやすい運用を実現します。
管理画面で各設定を一元管理できます。

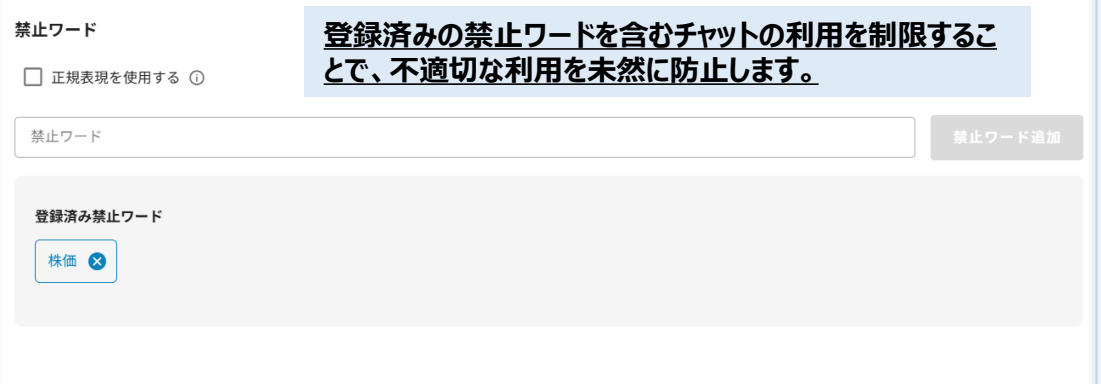
利用済みクレジットのアラート通知設定



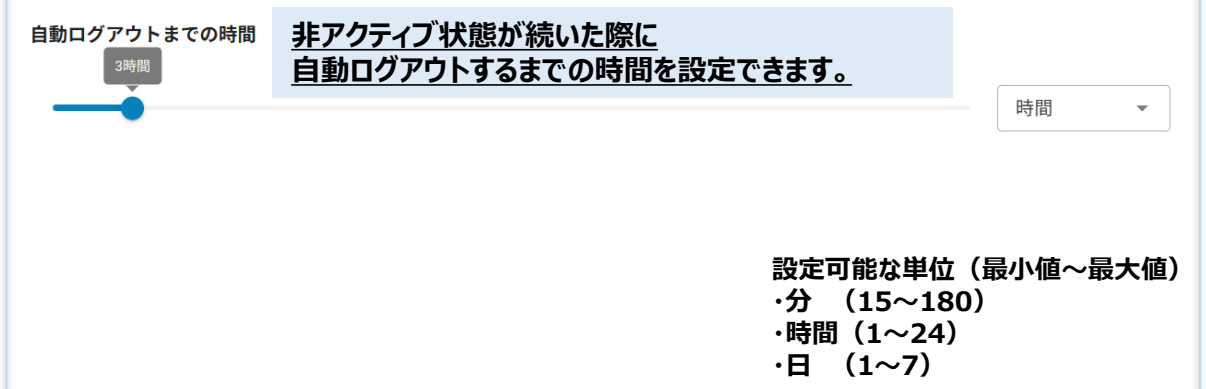
IPアドレス許可・拒否設定



禁止ワード設定



自動ログアウト設定

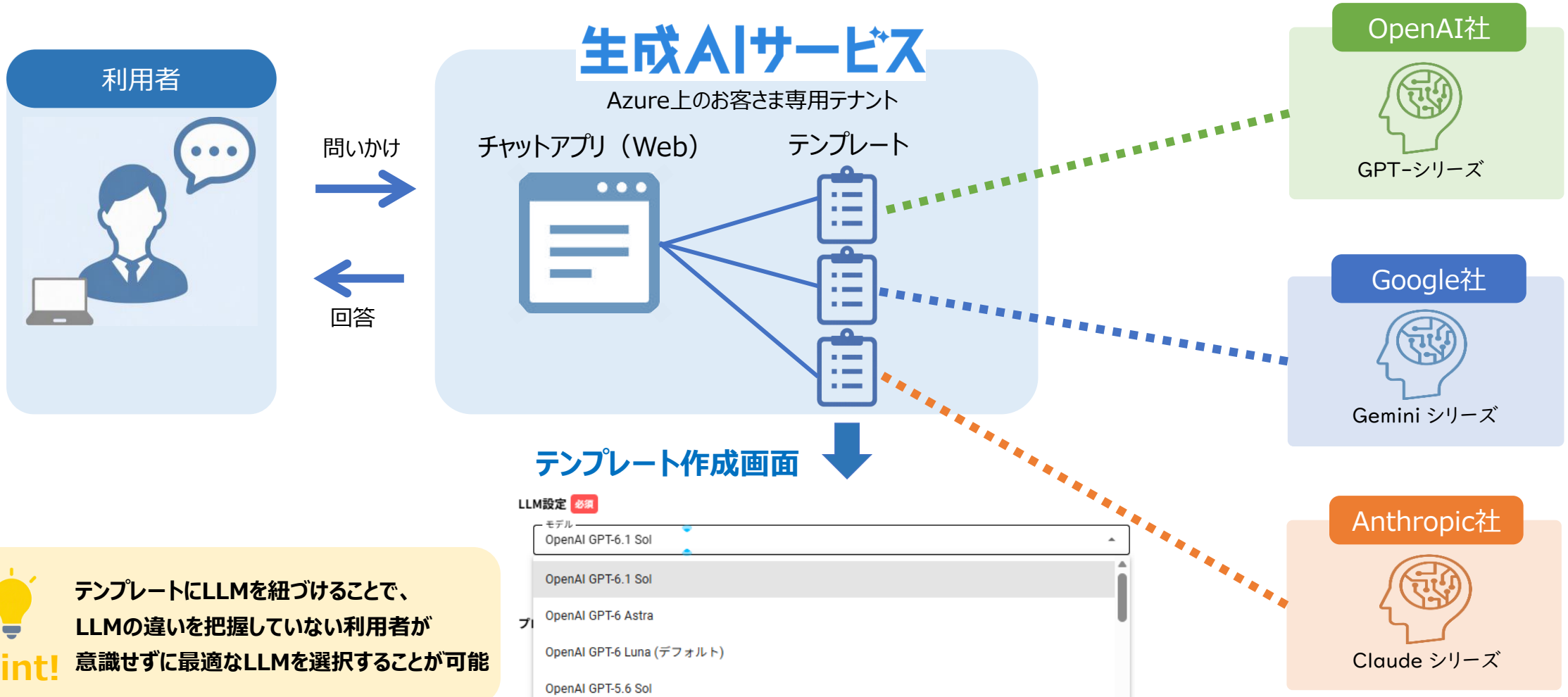


NTT Smart Connect
Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIサービス（基本サービス）

マルチLLM対応について

1つのプラットフォーム上で、特徴の異なる複数のLLMをご利用いただけます。



Point!

テンプレートにLLMを紐づけることで、
LLMの違いを把握していない利用者が
意識せずに最適なLLMを選択することが可能

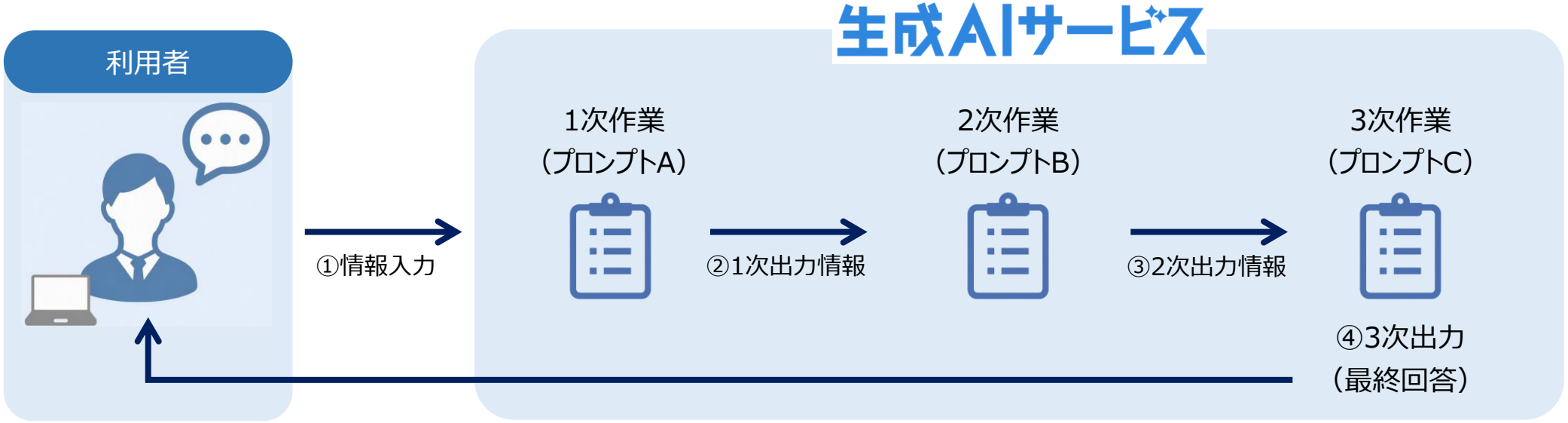
※2026年10月時点

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIサービス（基本サービス）

ワークフロー（ノーコード）機能について

お客様の業務の流れに合わせて、複数のプロンプトを順番に実行するワークフローをノーコードで作成できます
時間のかかる業務や、頻度の高い業務を効率化します（行程は実施内容に合わせて追加することが可能です）



故障対応業務におけるワークフロー機能の活用例

製造現場などにおける **故障対応業務** や **技術継承** に際し、分かりやすい専用画面を使って効率化

1次作業	2次作業	3次作業
エラーコード・故障履歴検索（RAG活用）	マニュアル確認（RAG活用）	予防保全提案
エラーコードまたは発生している事象を入力し、想定される原因を生成	想定原因についてマニュアルを検索し、対処方法（修理・復旧）を生成	原因と対処方法をもとに、今後の予防保全についての提案を生成

NTT Smart Connect
Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIサービス（基本サービス）

ワークフロー（ノーコード）機能について

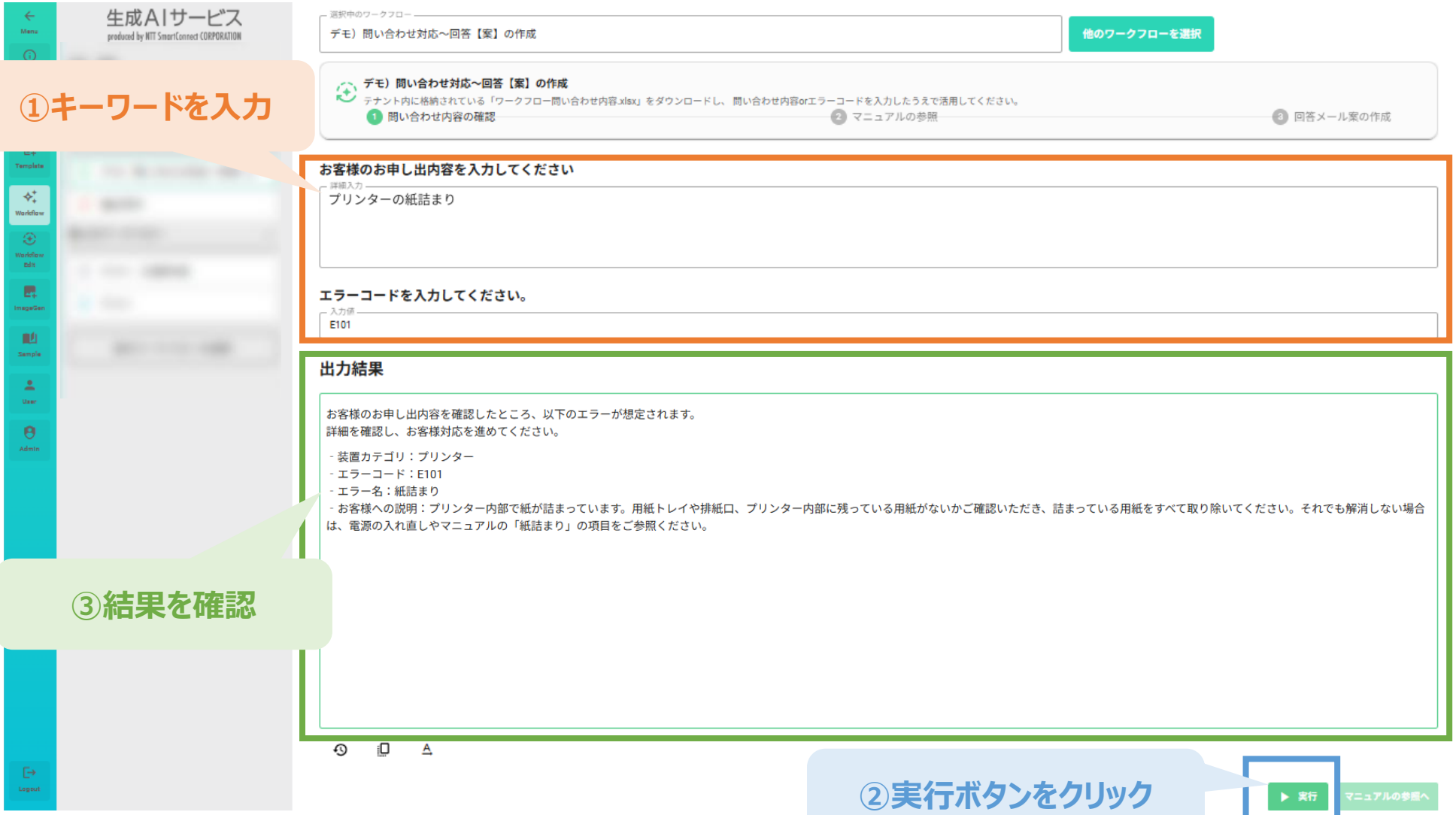
時間がかかっている業務、頻度の高い業務において生成AIによる業務効率化を促進することが目的です。
不慣れなユーザであってもスムーズに業務で生成AIを活用できるよう、できるだけ悩まず直感的に使える設計です。

ワークフロー作成3ステップ

①キーワードを入力
知りたいことやテーマを入力します。

②実行ボタンをクリック
入力内容をもとに、
AIが回答を生成します。

③結果を確認
入力内容をもとにAIが生成した
回答を表示します。



Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

【参考】ワークフロー（ノーコード）機能利用イメージ

➢ ワークフローの詳細設定



Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIサービス（オプションサービス）

LG-WAN機能オプション

Option

LG-WAN環境下で「生成AIサービス」をご利用いただけます。
LG-WAN上で動作するため、**より安心・安全な環境**で生成AIをご活用いただけます。



LG-WAN機能

- **インターネット接続系PCとの行き来が不要に**
- **普段の業務の中で生成AIが利用可能**となり、**業務効率化をより推し進めること**が可能に！

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

生成AIサービス（オプションサービス）
外部認証連携オプション

Option

「生成AIサービス」へのログインに**Entra ID**をご利用いただけます。

ログインID、パスワードでの認証方法に加え、Microsoft Entra IDと連携したシングルサインオン（SSO）に対応しています。



Point!

ユーザーごとに、
・EntraIDでのシングルサインオン
・ログインID、パスワードでのログイン
を選択することも可能

※EntraIDによる認証連携を利用するには、事前に当社Azure環境との連携作業が必要です

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

価格表（2026.8.5～）

＜初期料金＞

初期費用	69,000円

＜月額料金＞

■基本メニュー（全プランに10,000クレジットが含まれています）※1

品目		同時接続数	RAG容量※2	登録ID数	月額料金
スタンダードプラン※3,※4	10	10	50GB	200	46,800円
	30	30		1,000	49,800円
	50	50	100GB	2,000	80,000円
	100	100		5,000	140,000円
	200	200		10,000	250,000円
	300	300		15,000	350,000円
カスタマイズプラン※4		301以上	101GB以上	15,000以上	個別お見積り
エントリープラン※3,※5		3	2GB	30ID	42,500円

■オプションメニュー

品目		単位	初期料金	月額料金
同時接続数追加		10接続	-	15,000円
RAG容量追加		10GB	-	10,000円
Web参照※6		1式	-	15,000円
クレジット追加※7	1万クレジット	同左	-	10,000円
	10万クレジット	同左	-	90,000円
	20万クレジット	同左	-	160,000円
LG-WAN接続	基本	～50同時接続	-	30,000円
	追加	50同時接続	-	10,000円
ID登録代行		100ID	50,000円/回	-
外部認証連携※8		テナントID	50,000円/回	-

※1 クレジットは日割り計算されず、翌月への繰越もありません。
※2 RAG：Retrieval-Augmented Generation（検索拡張生成）
※3 最低利用期間は3か月間となります。
※4 ワークフロー（ノーコードツール）機能がご利用できます。
※5「同時接続数追加」「RAG容量追加」のお申し込みはできません。
※6 スタンダードプラン50以上のメニューでは、標準機能としてご利用いただけます。
※7 日割り計算、残クレジットの翌月への繰越はありません。
※8 事前に当社Azure環境との連携作業が必要です。

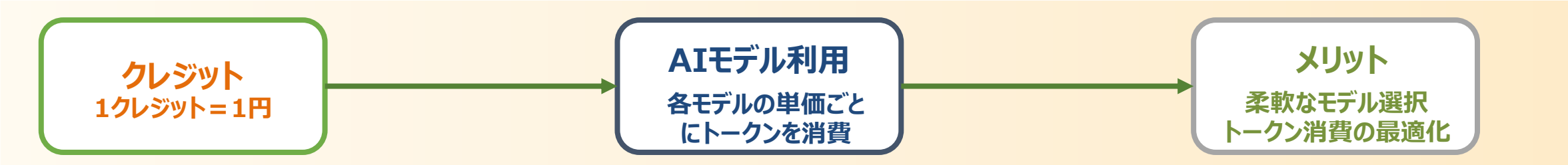
NTT Smart Connect

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

マルチLLM対応について　～クレジットの考え方～

クレジット概念

- 各AIモデルの単価に応じてクレジットを消費します
  入力テキストと出力テキストの合計トークン数に対して消費レートが適用されます



モデルごとのトークン数イメージ※1（10,000クレジットを全てそれぞれのLLMに使用した場合）

モデル（GPT）	トークン数
GPT-6.1 Sol	1,616,160トークン
GPT-6 Astra	323,230トークン
GPT-6 Luna	32,323,230トークン
GPT-5.6 Sol	808,080トークン
GPT-5.6 Terra	1,616,160トークン
GPT-5.6 Luna	4,040,400トークン
GPT-5.5	808,080トークン
GPT-5.4 Pro	134,680トークン
GPT-5.4	1,616,160トークン
GPT-5.4 mini	5,387,200トークン
GPT-5.4 nano	19,393,930トークン
GPT-5.3-Codex	1,731,600トークン
GPT-5.2 Chat（プレビュー版）	1,731,600トークン
GPT-5.2	1,731,600トークン
GPT-5	2,203,850トークン
GPT-5 mini	15,151,510トークン

モデル（GPT）	トークン数
GPT-4.1	3,443,520トークン
GPT-4.1 mini	22,956,840トークン
GPT-4.1 nano	91,827,360トークン
GPT-4o	3,060,910トークン
GPT-4o mini	40,404,000トークン
GPT Image 2.5 Sunburst	808,080トークン
GPT Image 2.5 Flare	808,080トークン
GPT Image 2	808,080トークン
モデル（Gemini）	**トークン数**
Gemini 3.1 Pro（プレビュー）	1,683,500トークン
Gemini 3.5 Flash-Lite	12,121,210トークン
モデル（Claude）	**トークン数**
Claude Opus 4.6	1,212,120トークン
Claude Sonnet 4.6	2,020,200トークン

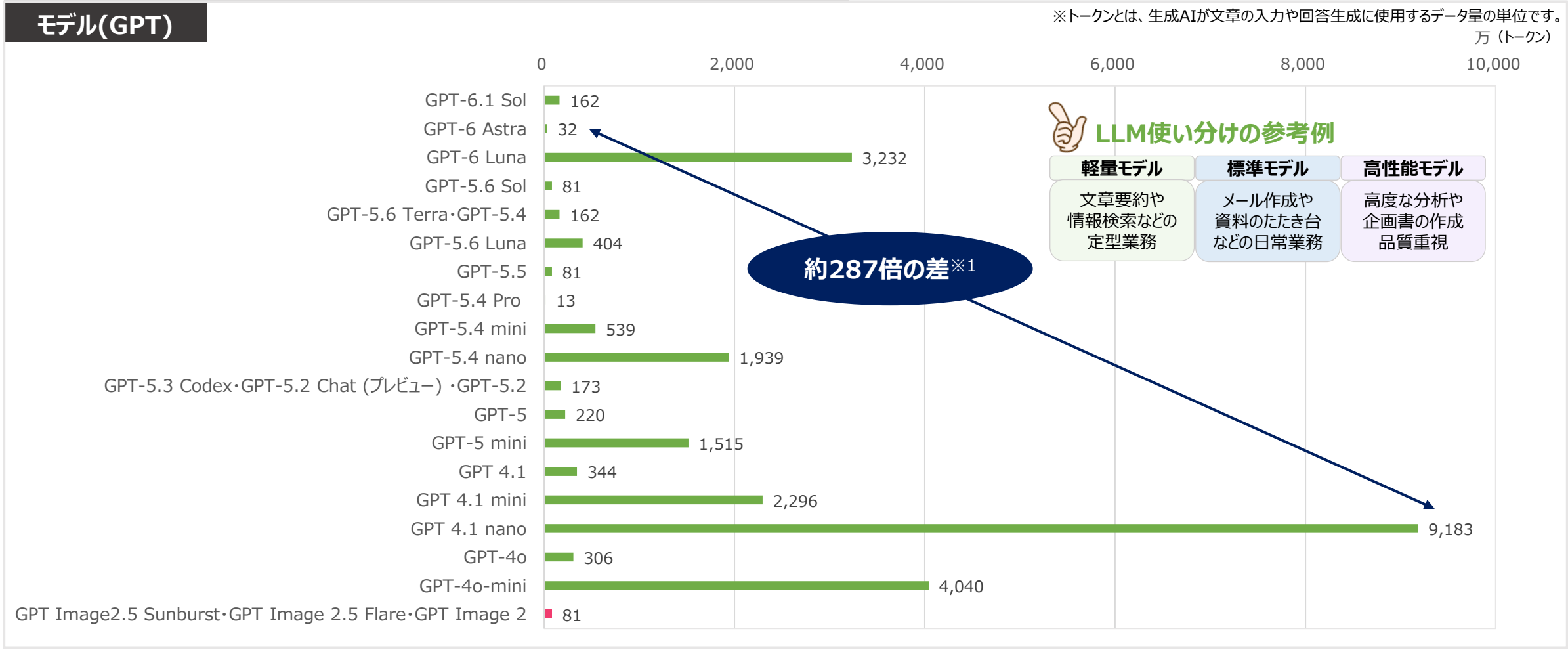
※1：2026年11月現在（適宜変更になる可能性がございます）

NTT Smart Connect
Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

【参考】マルチLLM対応について　～クレジットの考え方～

同じ10,000クレジットでも、利用するモデルによって処理できる量は大きく異なります。
業務の目的や求める品質に応じて適切に使い分けることで、クレジットを効率的に活用できます。

10,000クレジットを１つのLLMに使用した場合に処理できるトークン数（目安）



※1　GPT系の最新モデルとコストを抑えられるLLMを比較した場合　**2026年10月現在**

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

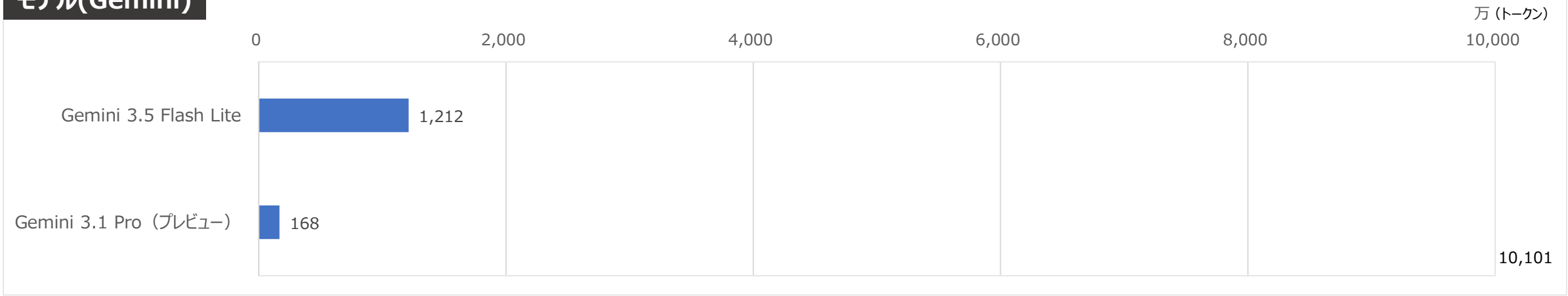
【参考】マルチLLM対応について　～クレジットの考え方～

同じ10,000クレジットでも、利用するモデルによって処理できる量は大きく異なります。
業務の目的や求める品質に応じて適切に使い分けることで、クレジットを効率的に活用できます。

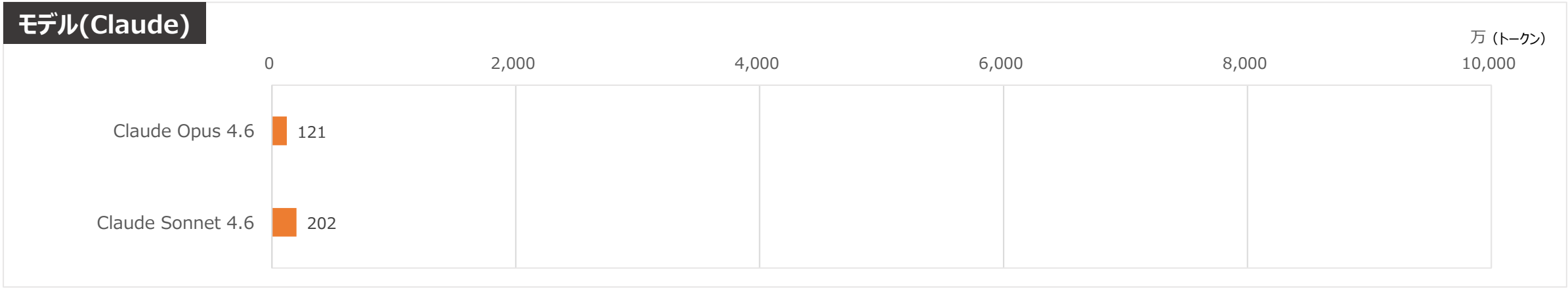
10,000クレジットを１つのLLMに使用した場合に処理できるトークン数（目安）

モデル(Gemini)

※トークンとは、生成AIが文章の入力や回答生成に使用するデータ量の単位です。



モデル(Claude)



Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

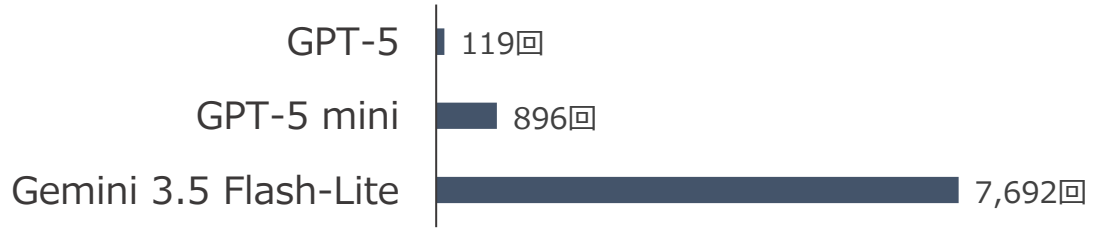
【参考資料】トークン消費量イメージ（例）

- 議事録の要約を実施した場合の、トークンの消費量は下記の通り（※ダミーデータでの実測値）

■前提条件

- 議事録の文字数：15,760文字
- 言語　　：日本語
- 利用LLM　　：GPT-5 mini 、GPT-5、Gemini 3.5 Flash-Lite

1万クレジットで要約できる回数（目安）



	GPT-5	GPT-5 mini	Gemini 3.5 Flash-Lite
① 要約にかかったトークン数	18,469トークン	16,909トークン	1,599トークン
② 1クレジットで利用できるトークン数	220.4トークン	1,515.2トークン	1,212.1トークン
③ 要約1回あたりのクレジット消費数（①÷②）	84 クレジット	11 クレジット	1 クレジット
④ 1万クレジットで要約できる回数（10,000÷③）	約119回	約896回	約7,692回

※1の位で切り上げ

NTT Smart Connect

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

【参考資料】入出力可能なファイル形式

機能	項目	入力形式					出力形式
		ドキュメント	プログラミング	データ・Web	画像	音声	ドキュメント
チャット	対応ファイル※1	doc, docx, pdf, pptx, tex, txt	c, cpp, go, java, py, rb, ts	css, html, json, md, php	png, jpg, webp, gif	wav, mp3, mp4, ogg, flac, wma, aac, webm, amr, speex	pptx※3
	ファイル数	1スレッド：最大10ファイル					
	ファイルサイズ	1ファイル：最大15MB				1ファイル：最大300MB (1回のファイル処理120分まで)	
RAG (OCR＋)	対応ファイル※2	**pdf, docx, xlsx, pptx**	–	**html**	**png, jpeg/jpg, bmp, heif, tiff**	–	–
	ファイルサイズ	1ファイル：最大15MB（1テンプレートあたり最大5GB）					
ワークフロー (OCR＋)	対応ファイル※2	**pdf, docx, xlsx, pptx, txt**	–	–	**png, jpeg/jpg, tiff**	–	docx※4
	ファイルサイズ	1ファイル：最大15MB（1テンプレートあたり最大5GB）					

※1 対象LLM： GPT-6 シリーズ, GPT-5 シリーズ,GPT-4.1 シリーズ,GPT-4o シリーズ
※2 青文字はOCR＋機能対応ファイル
※3 LG-WAN接続環境をご利用のお客様は、pptx出力機能をご利用いただけません。
※4 LG-WAN接続環境をご利用のお客様は、docx出力機能をご利用いただけません。

NTT Smart Connect

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

【参考資料】入出力可能なファイル形式

機能	対象画面	項目	入力形式	出力形式
			画像	画像
ImageGen	チャット添付	対応ファイル	png, jpg	png, jpg
		透過	・GPT Image 2.5：有効 / 無効 ・GPT Image 2：機能なし	
		ファイル数	1スレッド：最大10枚	
		ファイルサイズ	1ファイル：最大5MB	
		品質	GPT Image 2.5：auto / low / medium / high / xhigh / max GPT Image 2　：auto / low / medium / high	

NTT Smart Connect
Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

【参考資料】画像生成(LLMモデル比較)

LLMモデル	特徴	向いている業務	画質・表現力の傾向	得意な表現	注意が必要な表現
NEW **GPT Image 2.5 Sunburst**	• 画像生成と編集における最も優れたモデル • クリエイティブや、洗練された商品画像など、制作・編集ワークフローに利用できる	• 広告・キャンペーン画像 • キービジュアル • 商品イメージ • 細部まで整えたい制作物	細部や質感を丁寧に表現しやすく、完成度を高めたい制作に向く傾向	商品の素材感、光や影、背景を含めた作り込み、構図や雰囲気を細かく指定した画像	指示を盛り込みすぎると、優先順位が曖昧になることがある。 要素の位置・数・関係を明確に指定すると安定しやすくなる。
NEW **GPT Image 2.5 Flare**	• 高速で高品質な画像生成モデル • 画像の高速プロトタイピング、大量生成まで、幅広い用途に適している	• SNS投稿案 • バナーのラフ • 商品画像のバリエーション • アイデア出し • 大量の候補作成	短時間で案を作りやすく、複数案の比較に向く傾向	シンプルな構図、SNS向けのビジュアル、色や雰囲気を変えたバリエーション	微細な質感や複雑な配置など、細部まで厳密にそろえたい場合は、生成後の確認・調整を前提にするのがおすすめ。
GPT Image 2	• SunburstやFlareの前世代に位置づけられる従来の標準的な画像生成モデル	• 過去に作成した画像との比較検証 • 従来の生成結果を維持したい制作	従来のプロンプトや制作手順を活用しやすい一方、新モデルとは描写傾向が異なる場合がある	過去に良好な結果が得られた定型プロンプト、既存成果物との比較	新モデルと同じ指示でも、構図・色味・細部の出方が異なることがある。

Point!

Sunburst：**写真・リアル系**、Flare：**デザイン・クリエイティブ系**の表現を得意とする傾向がありますが、
生成結果は用途やプロンプトによって異なるため、実際の業務に近いサンプルを用いて比較・検証いただくことをおすすめします。

（OpenAI GPT-6 Lunaにて上記回答を生成しています。）

NTT Smart Connect

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

【参考資料】画像生成(LLMモデル比較)

LLMモデル	GPT Image 2	GPT Image 2.5 Flare	GPT Image 2.5 Sunburst
品質	low	auto	auto

1 人物写真

(プロンプト)
30代の架空の人物を撮影した、自然で親しみやすいポートレート写真。
明るい窓辺でカメラに向かって穏やかに微笑んでいる。
服装は無地のカジュアルなシャツ。
背景はシンプルな室内で、柔らかな自然光、肌の質感は自然、上半身を中央に配置。写実的で清潔感のある仕上がり。縦位置、胸から上が入る構図。

トークン数※	クレジット消費数※
529	6.5







2 ポスター作成

(プロンプト)
職場の安全ルールを伝える社内向けポスター。
作業環境を確認する社員と、保護具や整理整頓の様子を分かりやすく描く。黄色と紺色をアクセントにし、注意点がひと目で伝わる明快なデザインにする。掲載する文字は次のとおり。タイトル：安全確認を、毎日の習慣に。説明：作業前に周囲と設備を確認しましょう。

トークン数※	クレジット消費数※
482	6.0







※各サンプル画像は同一サイズで生成しており、表示しているトークン数・クレジット消費数は実測値です。モデルによってトークン化方式が異なるため、同じプロンプトでも若干の差異が生じることがあります。

NTT Smart Connect

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

【参考資料】画像生成(LLMモデル比較)

LLMモデル	GPT Image 2	GPT Image 2.5 Flare	GPT Image 2.5 Sunburst
品質	low	auto	auto

3 バナー作成

(プロンプト)
企業の採用情報を告知するバナー。
明るいオフィスで社員同士が自然に会話している様子を描き、開放的で働きやすそうな雰囲気にする。人物の表情は自然にし、写真風または洗練されたイラスト風の表現にする。企業らしい清潔感を保ち、文字とボタンを見やすく配置する。掲載する文字は次のとおり。
タイトル：一緒に、次の挑戦へ。説明：新しい仲間を募集しています。ボタン：募集職種を見る。文字は正確に表示し、指定した文字以外は入れない。

トークン数※	クレジット消費数※
527	6.5







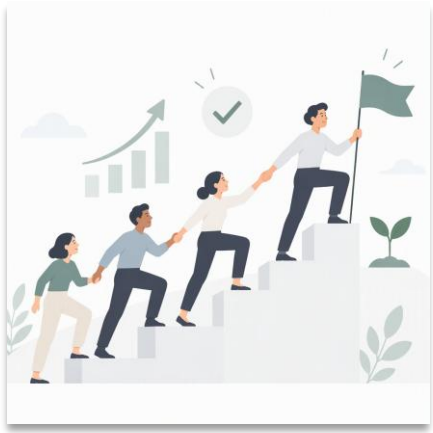
4 イラスト作成

(プロンプト)
チームが目標に向かって取り組み、成果を達成する様子を描いたビジネスイラスト。
人物の周囲に、上昇するグラフ、チェックマーク、植物の芽などを控えめに配置する。堅実さと前向きさが伝わる、シンプルで洗練されたデザイン。色数を抑え、白を多く使った見やすい構成。文字やロゴは入れない。

トークン数※	クレジット消費数※
521	6.4







※各サンプル画像は同一サイズで生成しており、表示しているトークン数・クレジット消費数は
実測値です。モデルによってトークン化方式が異なるため、同じプロンプトでも若干の差異が生じることがあります。

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

【参考資料】画像生成(LLMモデル比較) 透過設定ありの場合

LLMモデル	GPT Image 2	GPT Image 2.5 Flare	GPT Image 2.5 Sunburst
品質	–	auto	auto
透過	機能なし	有効	有効

5 アイコン

(プロンプト)
売上成長を表す、シンプルで上品な3Dビジネスアイコン。
上向きの矢印と3本の棒グラフを一体化し、青と白を基調にした企業向けデザイン。アイコンだけを中央に配置し、背景は完全に透明。文字、ロゴ、影以外の装飾は入れない。

トークン数	クレジット消費数
1,082	13.4

透過機能なし





6 キャラクター・ロゴ素材

(プロンプト)
法人向けサービスの案内に使う、親しみやすいAIアシスタントのマスコットキャラクター。
青と白を基調とした清潔感と信頼感のあるデザイン。笑顔でこちらに手を振っている。シンプルで覚えやすく、幅広い年齢層に親しまれる造形。高品質な3Dイラスト、柔らかな照明、滑らかな質感。キャラクターだけを丁寧に描き、背景は完全に透明にする。

トークン数	クレジット消費数
1,118	13.8

透過機能なし





Point!

透過設定を**有効**にした場合、背景を透過した画像を生成できます。

透過させる内容を明示的に指定してください。

NTT Smart Connect

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

【参考資料】画像生成機能の利用範囲について

画像生成機能を安心してご利用いただくために、利用規約＜smc_azure_m365_agreement＞に基づく主な確認ポイントをご案内いたします。

Q 生成画像は社外利用や商用利用が可能ですか？

A 本規約では、生成画像の利用を**社内に限定する定めや、商用利用を制限する定めは設けておりません。**
社内資料・研修資料・社内報に加えて、**提案資料、チラシ・パンフレット、Webサイト・SNS等**への社外向けの用途ついても、
お客様の判断のもとでご利用いただけます。
なお、**第三者の権利を侵害する利用**や、法令・公序良俗に反する利用は、本規約で禁止しております。（第37条第2項）

Q 生成画像の著作権や権利関係はどのように考えればよいですか？

A 生成画像に関する著作権その他の権利関係は、生成される内容や利用方法等によって判断が異なります。
当社は、生成された画像について、**第三者の知的財産権を侵害しないこと、および知的財産権が発生することを保証しておりません。**
そのため、生成画像の利用にあたっては、**お客様ご自身で内容をご確認のうえご利用ください。**
なお、法的な確認が必要な場合は、貴社法務部門や専門家へご確認いただくことを推奨いたします。（３．免責事項（出力内容について））

Q 利用・公開時に確認すべき事項はありますか？

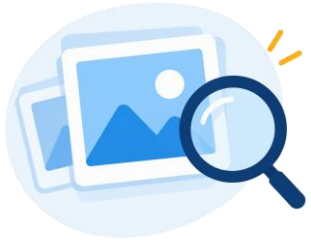
A 生成AIの性質上、生成された画像の内容について、その正確性や有用性等を当社が保証するものではありません。
また、生成された画像やコンテンツを第三者へ公開・共有した場合、**その内容および結果に関する責任は利用者に帰属します。**
利用・公開にあたっては、内容に問題がないことをご確認いただくとともに、**第三者の権利を侵害していないこと**を確認のうえご利用ください。
（３．免責事項（出力内容について））

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

【参考資料】画像生成機能の利用範囲について

ご利用時の確認ポイント

1 既存作品との類似性確認



有名なイラスト、写真、キャラクター等に
類似していないかご確認ください。

2 指示文（プロンプト）の内容確認



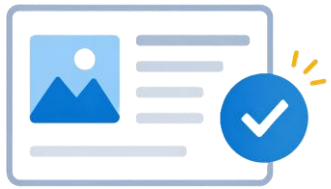
作家名、作品名、キャラクター名、他社ロゴ、商標、
実在人物名等の指定は避けてください。

3 アップロード画像の権利確認



権利を保有している画像、
または利用許諾を得た画像をご利用ください。

4 公開前の最終確認



人物・ロゴの写り込みや、実物と異なる印象を与える表現がないかご確認ください。
※広告・販促用途では、「イメージです」等の注記もご検討ください。

5 掲載先ルールの確認



SNS等では、AI生成コンテンツである旨の表示が求められる場合があります。

6 人の創意工夫を加える



テーマ設定や具体的な指示、生成結果の選択・編集など、人の判断や工夫を加えたうえでご利用ください。

※文化庁では、人が創作意図をもって具体的な指示や選択・編集等を行った場合、
創作的寄与が認められる可能性があるとされています。（AIと著作権について｜文化庁）

NTT Smart Connect

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.

本件に関するお問い合わせ先

NTTスマートコネクト株式会社
クラウドビジネス部

■ホームページURL： https://cloud.nttsmc.com/smcgai/

■連絡先： smartgai_info@nttsmc.com

Copyright(c) NTT SmartConnect Corporation.